

～多摩市（東京都）の取組～

地域包括ケアシステム構築へ向けた取組事例

～多様な分野からのアプローチ・取り組みをつなぎ・育む
多摩市らしい地域包括ケアの構築～



多摩市の概要



大都市郊外・ニュータウンのまち



美しく整備された緑豊かなまち

●地域概況

東京都の多摩地区南部に位置する。1970年代からニュータウン開発がされ、計画的なまちづくりがされている。

- 人口 147,681人
- 高齢化率
 - 65歳以上 24.08%
 - 75歳以上 9.76%
- 要介護認定率 12.77%

・平成26年1月1日現在



元気で活動的な市民

多摩市の特性



1 ニュータウンのあるまち 1970年代から計画的に整備される

- 市総人口の約66.5% (H26.1.1現在 多摩市住民基本台帳人口より)
- 市総面積の約60% (「多摩市行財政診断白書」等より)
- 初期入居後40年が経ち、建物や設備等の老朽化などの問題

2 日本最速といわれる高齢化率！ 25年で約5倍(要因:ニュータウン一斉入居・団塊の世代多い等)

- 高齢化率 H元年5.21% → H26年24.08% (各年1.1現在 多摩市住民基本台帳人口等より)

3 元気な高齢者が多い！

- 健康寿命 男女ともに都内26市で1位
男性83.16歳 女性85.95歳 (H25年公表 東京保健所長会方式H23年より 要介護2以上)
- 平均寿命 都内26市で、男性2位(全国で上位23位)、女性3位
男性81.5歳 女性87.2歳 (H25年公表 厚生労働省 市区町村別生命表H22年概況より)

4 市民活動が活発！

- 人口10万人あたりNPO法人数 都内26市で1位
54法人 (「多摩市基礎データH22年度版」等より)

5 緑が多い環境！ みどり率 53.9%(東京都基準)

- 市立公園面積 都内26市で第1位(市民1人あたり)
13.70㎡(H25.4.1現在) (東京市町村自治調査会「多摩地域データブック平成21年版」等より)

○これらの特性をフィールドとした
市民活動、住まい、見守り、医療連携、介護予防、生活支援など
多様な分野からのアプローチや取り組み！

多様な分野からのアプローチ・ 取り組み①



市民活動

- 地域の居場所づくり(NPO法人 福祉亭)
- 生活支援サポーター養成(NPO法人 ハンディキャップゆづり葉)
(厚労省 H20年度老人保健健康増進等事業・モデル委託先)
- TAMA認知症介護者の会(市民団体「いこいの会」)
(市認知症学習会「あしたの会」との連携)

住まい

- 多摩ニュータウン・ケア連携バリアフリー改修事業(多摩市住宅建設組合ほか)
(国交省 H22年度高齢者等居住安定化推進事業選定)
- UR都市機構用地に有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅((社団)CNIほか)
(国交省 H23年度高齢者等居住安定化推進事業選定)

見守り

- 「認知症地域資源ネットワークモデル事業」(多摩市ほか)
(東京都 H19年度～平成20年度補助事業)
- 「在宅を支えるニュータウン型福祉のまちづくりに関する研究」(首都大学ほか)
(厚労省 H20年度老人保健健康増進等事業)
- 「ひとり暮らしの安全・安心システムづくり研究」(東京都健康長寿医療センター)
(厚労省 H23年度～H25年度 厚生労働省科学研究費補助金事業)

多様な分野からのアプローチ・ 取り組み②



医療連携

- 医療法人による包括的なセーフティネット構築((医)天翁会)
- 多摩ニュータウンにおける地域医療基幹病院(日本医科大学多摩永山病院)
- ICT利用による地域連携パス事業(多摩市胃ろうネットワーク)
(総務省 H21年度ユビキタスタウン構想推進事業)
- 地域保健事業におけるソーシャルキャピタルの活用に関する研究(東京都健康長寿医療センター) (厚労省 H25年度 厚生労働省科学研究費補助金事業)

介護予防

- 「健寿の駅 多摩」(国士舘大学・恵泉女子大学ほか)
(総務省 平成22年度地域ICT利活用広域連携事業(実証実験))

生活支援

- 移動販売車「あんしんお届け便」(イトーヨーカドー) (平成25年7月～)
- 移動販売車「京王ほっとネットワーク」(京王電鉄グループ) (平成25年8月～)
(経済産業省 H25年度地域自立型買い物弱者対策支援事業)

多様な分野からのアプローチ・ 取り組み③



学術 研究

- 予防重視型システムを支える医療機関(医師会)と保険者(多摩市)との連携に関する調査研究事業(多摩市医師会) (厚労省 H24年度老人保健健康増進等事業)
- 地域包括ケア支援・推進・評価するための情報・ケアネットワーク構築に資する調査研究事業(日本医科大学ほか) (厚労省 H24年度老人保健健康増進等事業)
- 地域包括ケアシステムを構築していく上で必要な互助の取組等に関する調査研究事業(東京都健康長寿医療センター) (厚労省 H25年度老人保健健康増進等事業)
- 大都市郊外地域における地域包括ケアの円滑な実施のための医療福祉統合システムに関する研究(日本医科大学ほか) (厚労省 H25年度老人保健健康増進等事業)



多摩市が多様な分野からのアプローチ・取り組みに積極的に関わり、
「つなぐ」ことで「地域内のさまざまな信頼関係を育む！」
⇒多摩市らしい「地域包括ケアシステム」

成果のひとつ

「多摩市医療・福祉・介護連携ネットワーク事業」

- 多摩市医師会、多摩市地域包括支援センター(6ヶ所)、市高齢支援課の共催で、
企画、運営
 - 医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネ、訪問看護師、ホームヘルパー、MSW、
病院Ns、PT、OT、介護保険サービス事業所など 毎回120名以上の出席
 - 平成18年度からスタートし、毎年度1回以上の実施
 - 平成25年度 参加者150名



名刺交換・和やかな懇親



連携事例発表・医師コメント

●今後の取り組み

信頼関係を「地域ケア会議」へ

(厚労省H25年度地域ケア会議活用推進等事業)

育まれた信頼関係



「地域ケア会議」から

さらなる

「地域包括ケア」を進める！